

漢検2級テスト 解

次の漢字のよみを記せ。

- 1 桃の節句にお[内裏]さまを飾る。 だいいり
- 2 遠来の客のお[相伴]をする。 しょうばん
- 3 額から汗が[滴]り落ちる。 したた
- 4 時代の[変遷]に感慨を覚える。 へんせん
- 5 会衆に[莊重]な口調で語りかけた。 そうちょう
- 6 次代を[担]う若者たちに期待する。 にな

次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 冷夏で作物の生育が[ハバ]まれた。 阻
- 2 小平力士が大関を[ソッコウ]で倒した。 速攻
- 3 優しく[サトシ]て聞かせる。 諭し
- 4 傾斜の[ユル]い坂道が続く。 緩
- 5 記憶は[サダカデ]はありません。 定かで
- 6 [ソソノカサ]れて学業を怠る。 唆さ

次の漢字の対義語を記せ。

- 1 妥結 決裂
- 2 真実 虚偽
- 3 下落 騰貴

次の漢字の類義語を記せ

- 1 昼寝 午睡
- 2 混乱 紛糾
- 3 残念 遺憾

以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。

- 縄文時代の貝塚から出土した人骨には、骨折した箇所を木片などで固定して治したような跡が見られた。
- 1 了 療

自動車の空調装置の動力源として太陽光発電システムを搭載し、二酸化炭素の配出量の削減に役立てる。

 - 2 配 排

以下の熟語下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 河畔 ウ
 - 2 遞減 ウ
 - 3 模擬 ア

次の漢字の部首を記せ。

- 1 斬 斤(きん)
 - 2 裏 衣(ころも)
 - 3 面 面(めん・おもて)
- 四時熟語の()に入る漢字を記せ。
また、下から意味を選べ。

- 1 粉骨() 碎身 ア
- 2 ()扇動 教唆 ウ
- 3 ()協同 和衷 イ

- ア 粉骨碎身(ふんこつさいしん) 全力を尽くして努力すること。
ウ 教唆扇動(きょうさせんどう) 教えそそのかして人の心をあおりたてること。
イ 和衷協同(わちゅうきょうどう) 心を同じくしてともに力を合わせること。

- 正 了 誤 療
配 排